

2014年度 決算説明会

代表取締役社長 佐藤 和己

YORZU

株式会社 **ヨロズ**

東京証券取引所市場第1部 (証券コード：7294)

目次

- I. 変革するヨロズ
- II. 2014年度業績
- III. 2015年度予想
- IV. 今後の方向性
- V. 株主還元について

YORZU

目次

I. 変革するヨロズ

- . 2014年度業績
- . 2015年度予想
- . 今後の方向性
- . 株主還元について

YOROZU

変革するヨロズ！

「社会貢献を第一義」とする企業理念に基づき、コーポレートガバナンスコードの主旨に沿い、企業価値向上の取り組みとその実績を全てのステークホルダーの皆様にお約束致します。

- 中期経営計画を公表
- 持続的な成長に向けた事業領域の3本柱を推進
- 配当方針を変更(安定配当 目標配当性向)
- 会社組織を変更(監査役会設置会社 監査等委員会設置会社)
- 初めて社外取締役2名を招聘(女性取締役)
- 役員(取締役+監査役)数を削減 17名 7名



Yorozu Spiral-up Plan 2017

目次

. 変革するヨロズ

Ⅱ. 2014年度業績

. 2015年度予想

. 今後の方向性

. 株主還元について

YORZU

2014年度 連結決算概要

損益の状況(前期比)

単位:百万円

	2014年度	売上高 比率	2013年度	売上高 比率	2014年度 - 2013年度	
					増減額	増減率
売上高	150,717	100.0%	138,340	100.0%	+ 12,377	+ 8.9%
営業利益	8,188	5.4%	8,025	5.8%	+ 163	+ 2.0%
経常利益	10,639	7.1%	9,425	6.8%	+ 1,214	+ 12.9%
当期純利益	5,775	3.8%	5,139	3.7%	+ 636	+ 12.4%

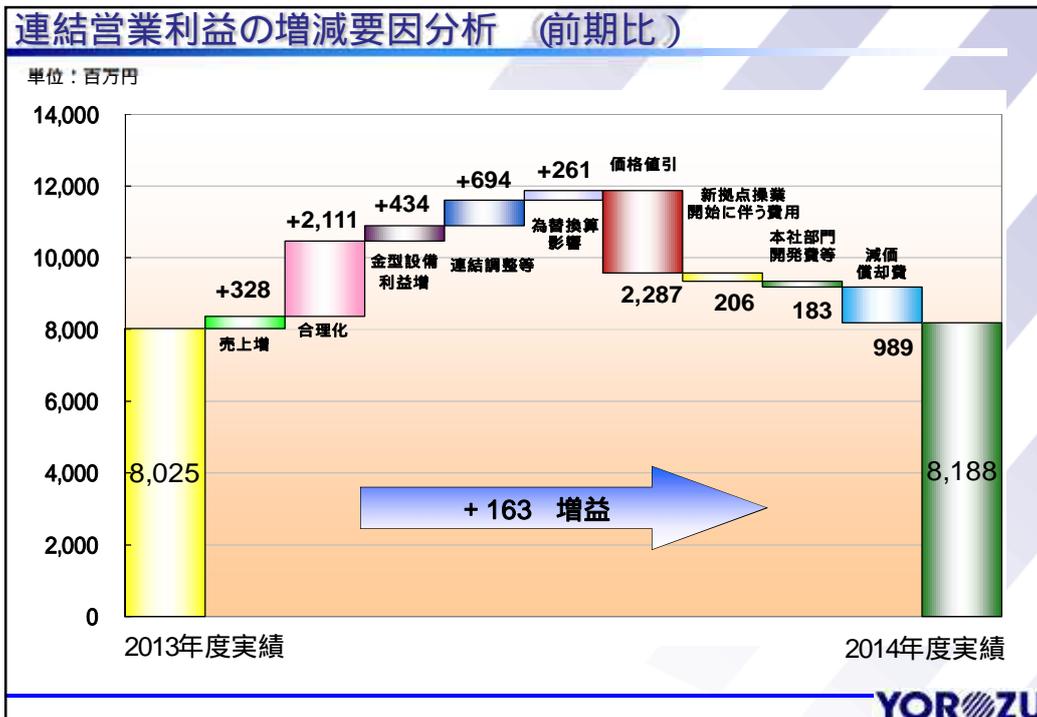
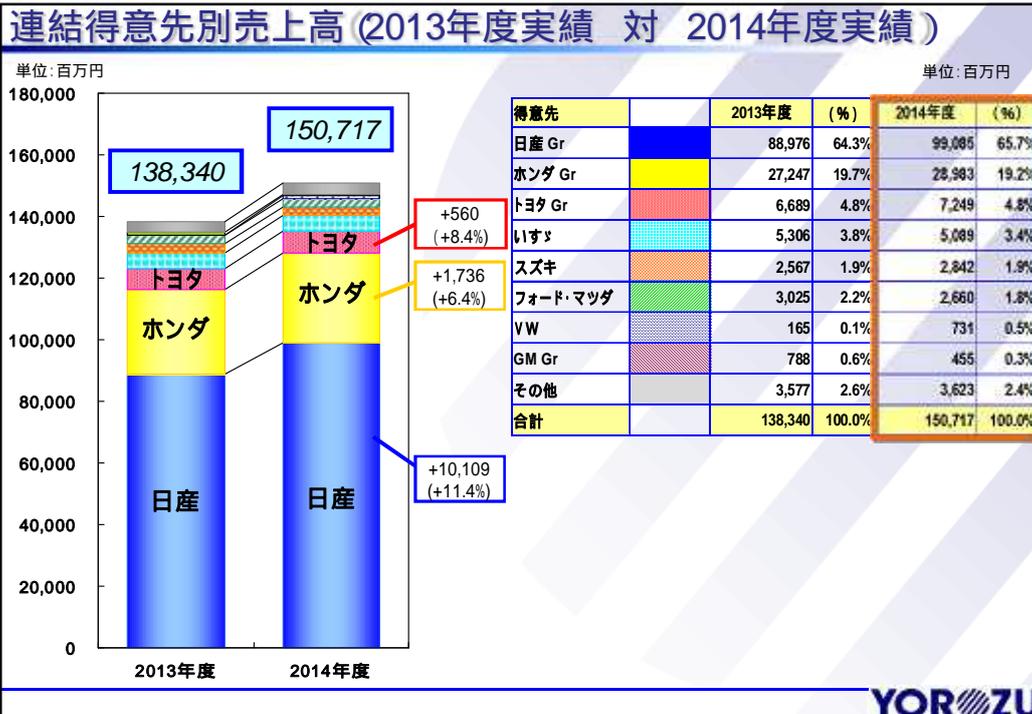
	2014年度	2013年度	増減額	増減率
一株当たり当期純利益	253円45銭	255円01銭	△ 1円56銭	△ 0.6%
連結取り込みレート	105.79円/\$	97.73円/\$	+ 8円06銭	(円安) + 8.2%

資産の状況(前期末比)

単位:百万円

	2014年度 期末	自己資本 比率	2013年度 期末	自己資本 比率	2014年度期末 - 2013年度期末	
					増減額	増減率
純資産	97,710	-	77,756	-	+ 19,954	+ 25.7%
(自己資本)	81,663	54.9%	63,857	47.7%	+ 17,806	+ 27.9%
総資産	148,704	-	133,877	-	+ 14,827	+ 11.1%

YORZU



連結経常利益・当期純利益の増減要因 (前期比)

単位: 百万円

	2014年度	売上高 比率	2013年度	売上高 比率	2014年度 - 2013年度	
					増減額	増減率
経常利益	10,639	7.1%	9,425	6.8%	+ 1,214	+ 12.9%

主な増減要因

- ・営業利益の増加 + 163百万円 (当期: 8,188百万円 前期: 8,025百万円)
- ・為替差益 + 815百万円 (当期: 2,331百万円 前期: 1,516百万円)
- ・子会社開業準備費用の減少 + 204百万円 (当期: 239百万円 前期: 443百万円)

単位: 百万円

	2014年度	売上高 比率	2013年度	売上高 比率	2014年度 - 2013年度	
					増減額	増減率
当期純利益	5,775	3.8%	5,139	3.7%	+ 636	+ 12.4%

主な増減要因

- ・経常利益の増加 + 1,214百万円
- ・特別損失の減少 + 71百万円 特別損失: 固定資産売却損の減少他
- ・少数株主利益の減少 + 287百万円 (当期: 538百万円 前期: 825百万円)
- ・法人税等の増加 954百万円

YORZU

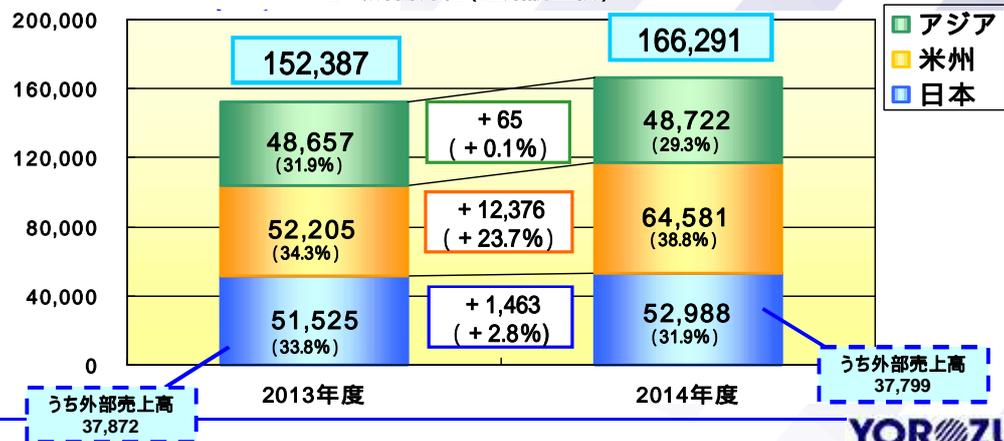
地域別売上高

連結売上高 138,340 → +12,377 (+8.9%) → 150,717

地域別合算値 (連結調整前) 152,387 → +13,904 (+9.1%) → 166,291

単位: 百万円

地域別合算値 (連結調整前)



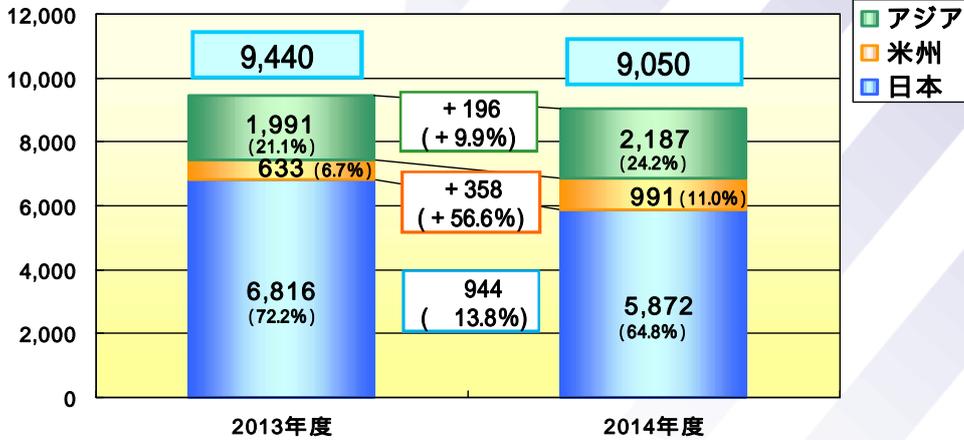
YORZU

地域別営業利益

連結営業利益 **8,025** $+163 (+2.0\%)$ **8,188**

地域別合算値 (連結調整前) **9,440** $390 (+4.1\%)$ **9,050**

単位: 百万円



YORZU

連結貸借対照表 <資産の部>

単位: 百万円

主な増減要因

	(前期末) 2014.3	(当期末) 2015.03	増減	増減率 (%)
(資産の部)				
I. 流動資産	60,538	61,735	+1,197	+2.0%
現金及び預金	19,412	18,194	△1,218	△6.3%
売掛金・受取手形	22,045	21,834	△211	△1.0%
電子記録債権	119	1,684	+1,565	+1,315.1%
たな卸資産	11,284	12,620	+1,336	+11.8%
その他	7,702	7,419	△283	△3.7%
貸倒引当金	△24	△16	+8	+33.3%
II. 固定資産	73,339	86,969	+13,630	+18.6%
有形固定資産	61,675	72,765	+11,090	+18.0%
無形固定資産	1,034	1,050	+16	+1.5%
投資その他の資産	10,630	13,154	+2,524	+23.7%
資産合計	133,877	148,704	+14,827	+11.1%

★資産の部

※連結取込レート (海外拠点の期末日レート)

	2013.12 (前期末)	2014.12 (当期末)
1ドル(米国)	105.39 円	120.55 円
1ペソ(メキシコ)	8.07 円	8.16 円
1パーツ(タイ)	3.20 円	3.67 円
1人民元(中国)	17.36 円	19.35 円

	2014.03 (前期末)	2015.03 (当期末)
1ルピー(インド)	1.73 円	1.94 円
1ルピア(インドネシア)	0.0091 円	0.0092 円
1レアル(ブラジル)	45.50 円	37.18 円

○流動資産

- ・電子記録債権の増加 $+1,565$ 百万円
- ・たな卸資産の増加 (製品) $+1,156$ 百万円

○固定資産

- ・有形固定資産の増加 (建物及び構築物) $+3,216$ 百万円
- ・有形固定資産の増加 (機械装置及び運搬具) $+9,277$ 百万円
- ・投資その他の資産の増加 (投資有価証券) $+1,709$ 百万円

YORZU

連結貸借対照表 <負債・純資産の部>

単位：百万円

主な増減要因

	(前期末) 2014.3	(当期末) 2015.03	増減	増減率 (%)
(負債の部)				
I. 流動負債	33,372	29,296	▲4,076	▲12.2%
買掛金・支払手形	15,767	15,432	▲335	▲2.1%
電子記録債務	3,409	2,374	▲1,035	▲30.4%
1年内返済予定の 長期借入金	2,476	2,201	▲275	▲11.1%
未払法人税等	2,296	2,330	+34	+1.5%
賞与引当金	1,054	1,072	+18	+1.7%
その他	8,370	5,887	▲2,483	▲29.7%
II. 固定負債	22,749	21,698	▲1,051	▲4.6%
長期借入金	19,543	17,600	▲1,943	▲9.9%
退職給付に係る負債	1,071	1,689	+618	+57.7%
その他	2,135	2,409	+274	+12.8%
負債合計	56,121	50,994	▲5,127	▲9.1%
(純資産の部)				
I. 株主資本	66,125	78,372	+12,247	+18.5%
II. その他の 包括利益累計額	▲2,268	3,292	+5,560	+245.1%
III. 新株予約権	210	255	+45	+21.4%
IV. 少数株主持分	13,689	15,791	+2,102	+15.4%
純資産合計	77,756	97,710	+19,954	+25.7%
負債及び純資産合計	133,877	148,704	+14,827	+11.1%

★負債の部

○流動負債

- 電子記録債務の減少 ▲1,035百万円
- その他の減少 ▲1,770百万円

(設備未払金)

○固定負債

- 退職給付に係る負債 +618百万円
- 長期借入金の減少 ▲1,943百万円
- その他の増加 +274百万円

★純資産の部

(株主資本)

- 増資による資本金の増加 +2,728百万円
- 増資による資本剰余金の増加 +2,728百万円
- 自己株式の処分による増加 +872百万円
- 自己株式の処分による
資本剰余金の増加 +643百万円
- 利益剰余金の増加 +5,257百万円

(その他の包括利益累計額)

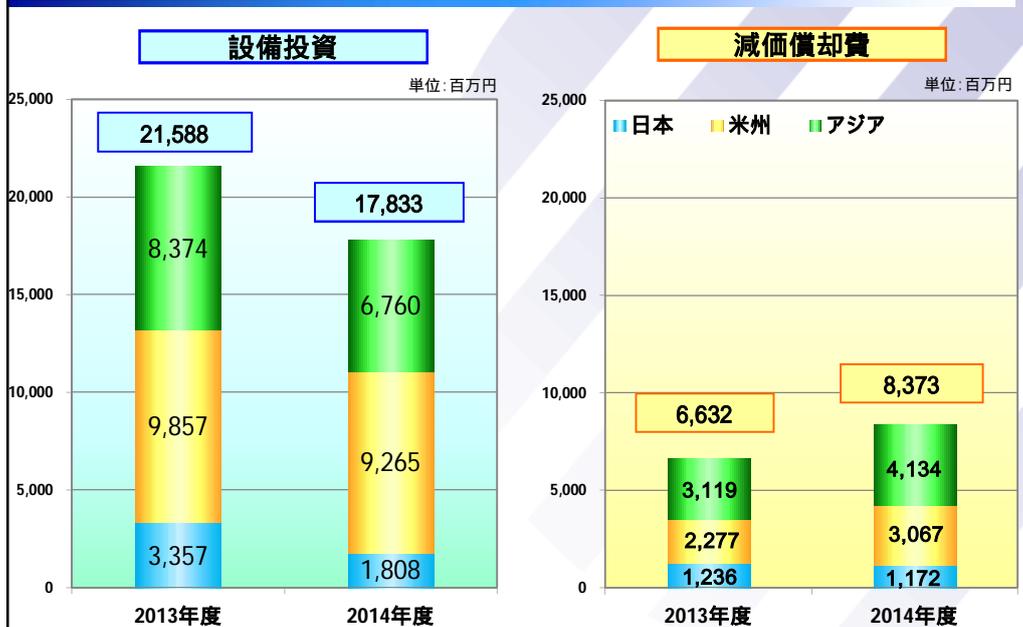
- その他の有価証券評価差額金の増加 +1,247百万円
- 為替換算調整勘定の増加 +4,634百万円

(少数株主持分)

- 少数株主持分の増加 +2,102百万円

YORZU

設備投資と減価償却費



YORZU

目次

. 変革するヨロズ

. 2014年度業績

Ⅲ. 2015年度予想

. 今後の方向性

. 株主還元について

YORZU

2015年度 連結決算概要

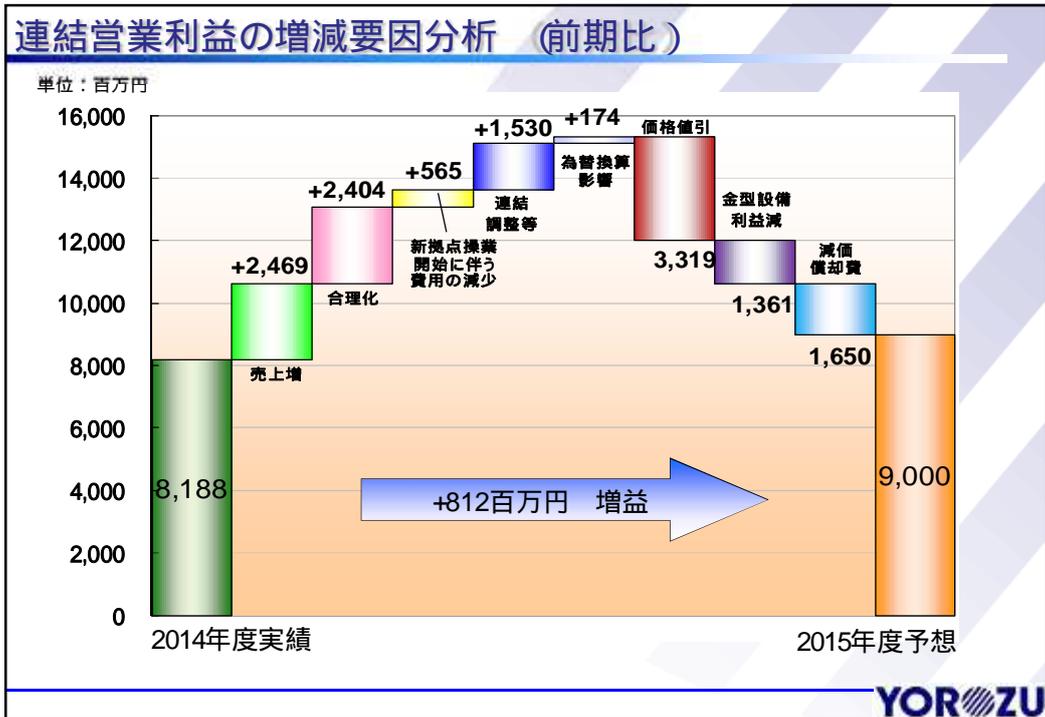
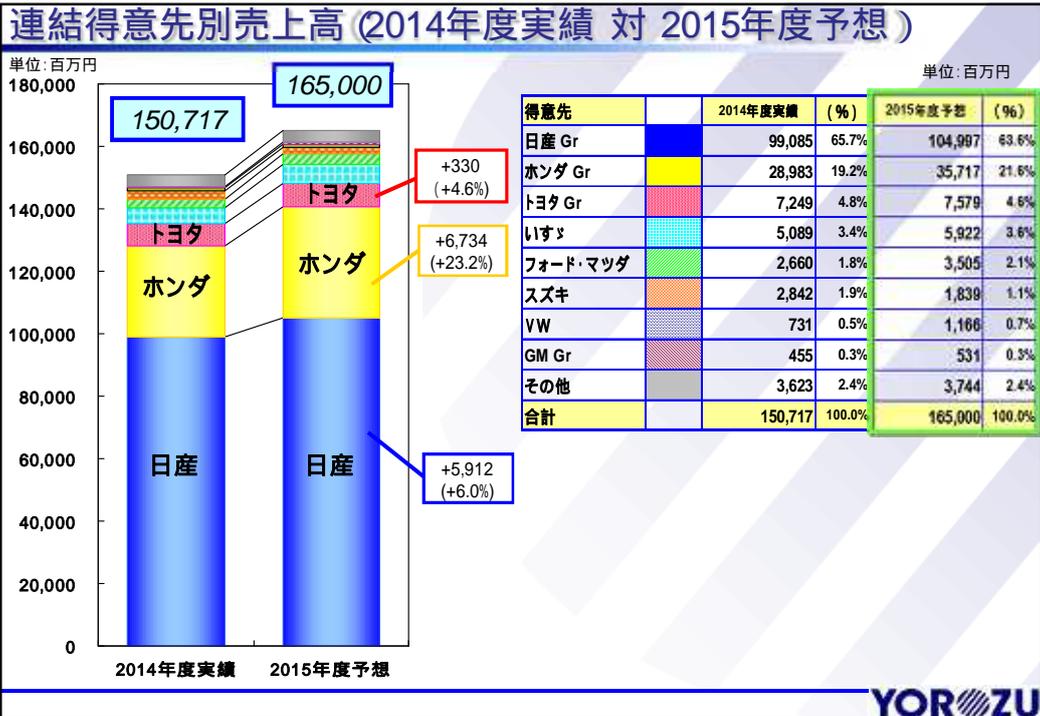
損益の状況(前期比)

単位:百万円

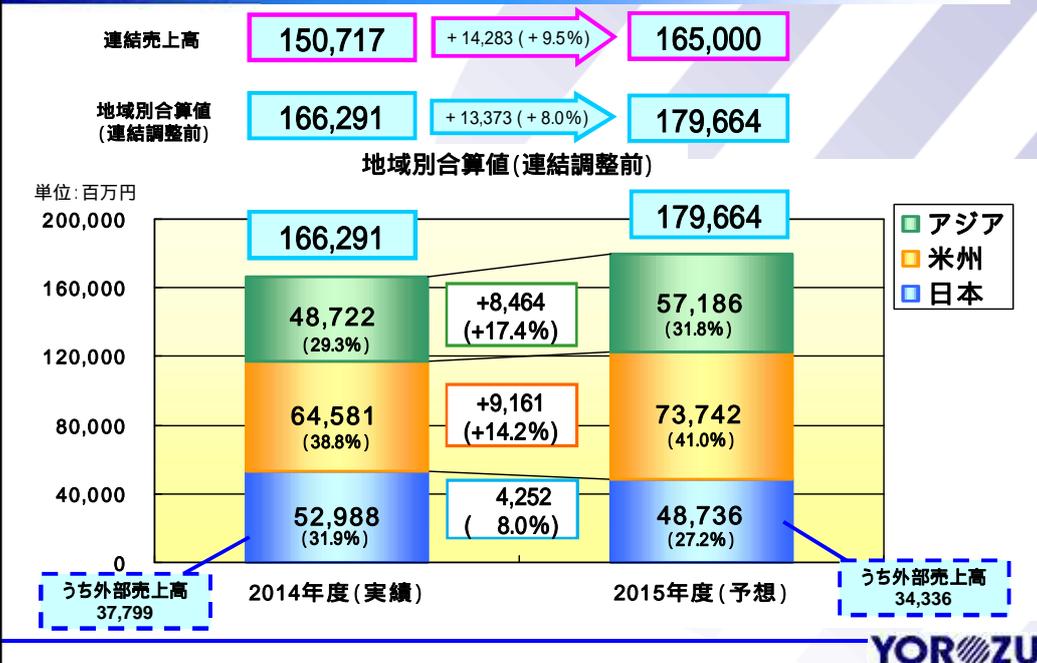
	2015年度 予想	売上高 比率	2014年度 実績	売上高 比率	2015年度予想 - 2014年度実績	
					増減額	増減率
売上高	165,000	100.0%	150,717	100.0%	+ 14,283	+ 9.5%
営業利益	9,000	5.5%	8,188	5.4%	+ 812	+ 9.9%
経常利益	9,100	5.5%	10,639	7.1%	△ 1,539	△ 14.5%
当期純利益	4,800	2.9%	5,775	3.8%	△ 975	△ 16.9%

	2015年度予想	2014年度実績	増減額	増減率
一株当たり当期純利益	193円78銭	253円45銭	△ 59円67銭	△ 23.6%
連結取り込みレート	110.00円/\$	105.79円/\$	+ 4円21銭	(円安) + 4.0%

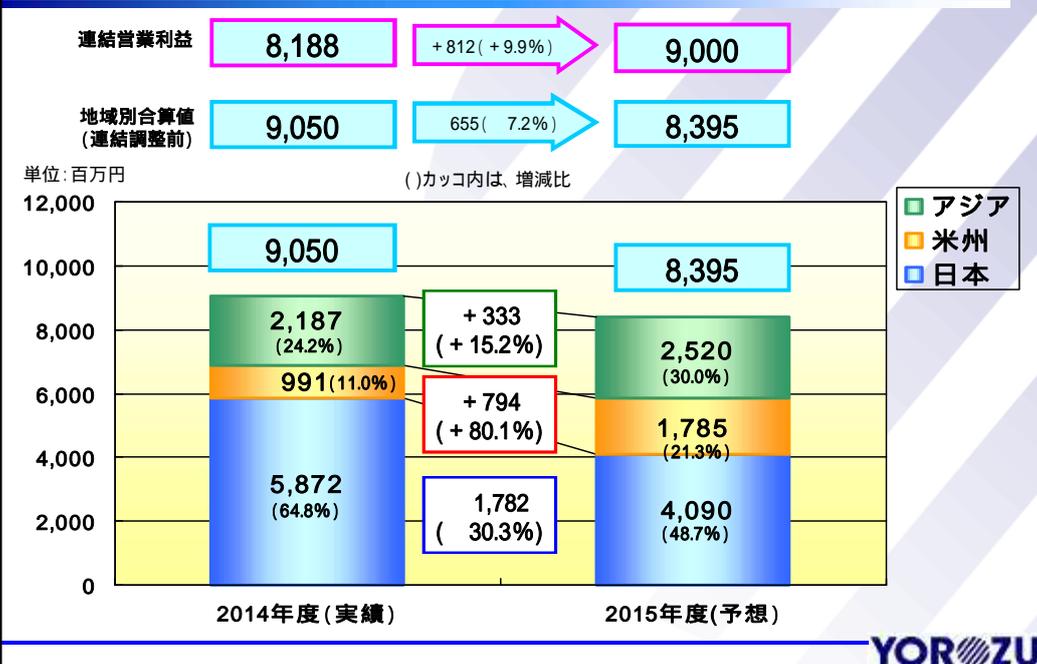
YORZU



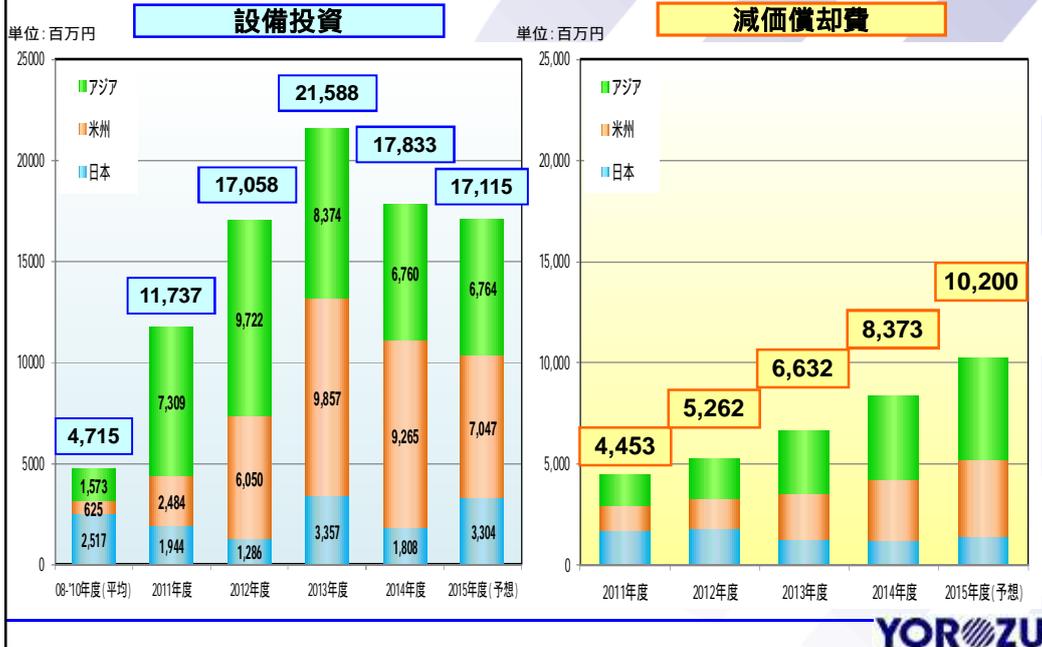
地域別売上高



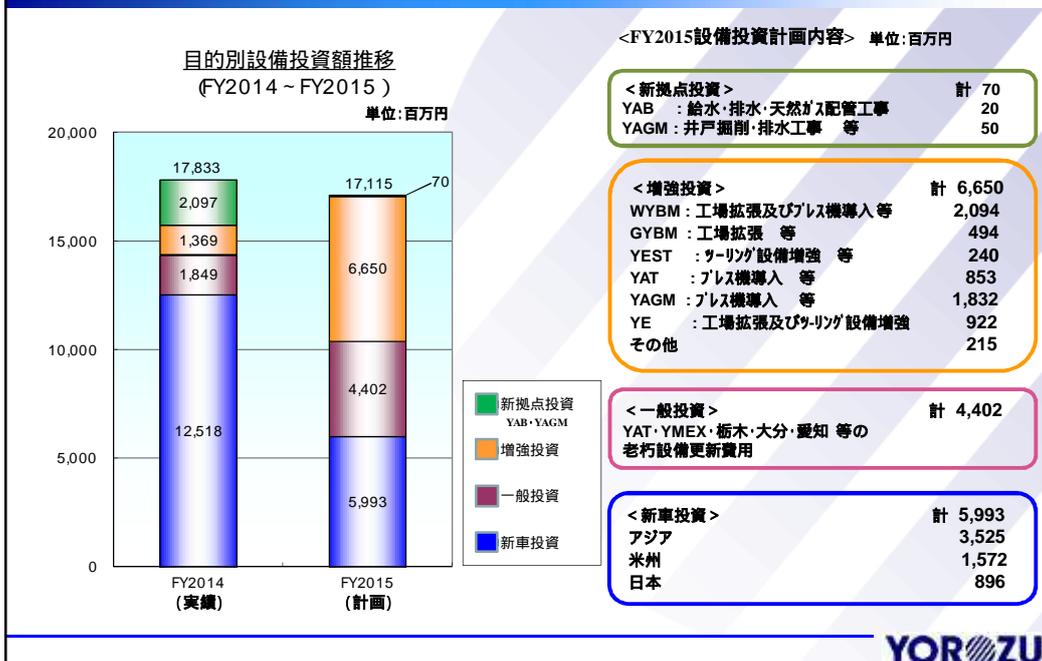
地域別営業利益



設備投資と減価償却費



設備投資(目的別)



目次

. 変革するヨロズ

. 2014年度業績

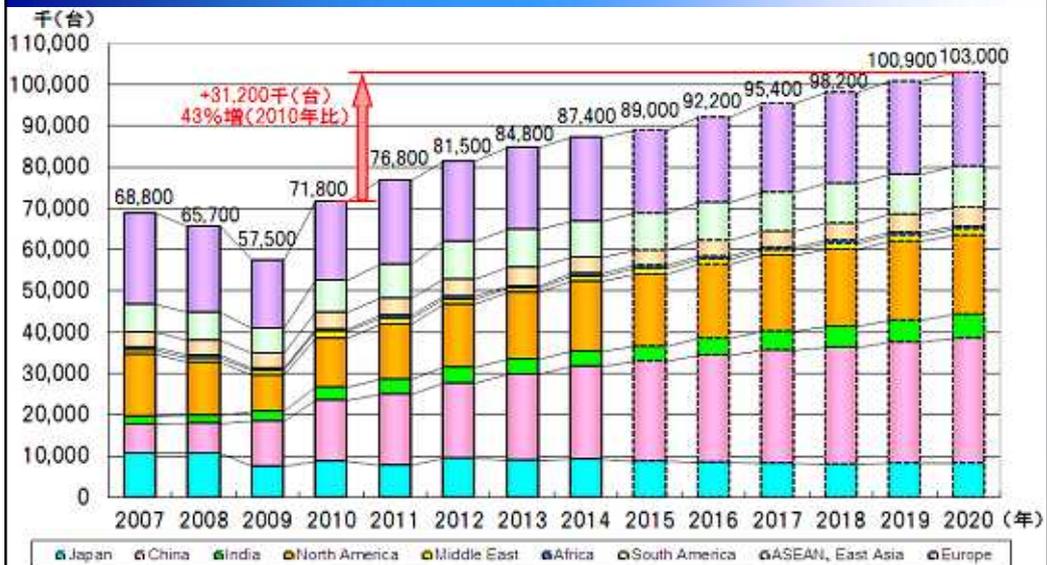
. 2015年度予想

IV. 今後の方向性

. 株主還元について

YORZU

世界自動車生産動向



自動車産業は、今後も世界経済を牽引する成長産業である。

出展：IS 2015年4月データ乗用車+商用車（トラック、バスは除く）

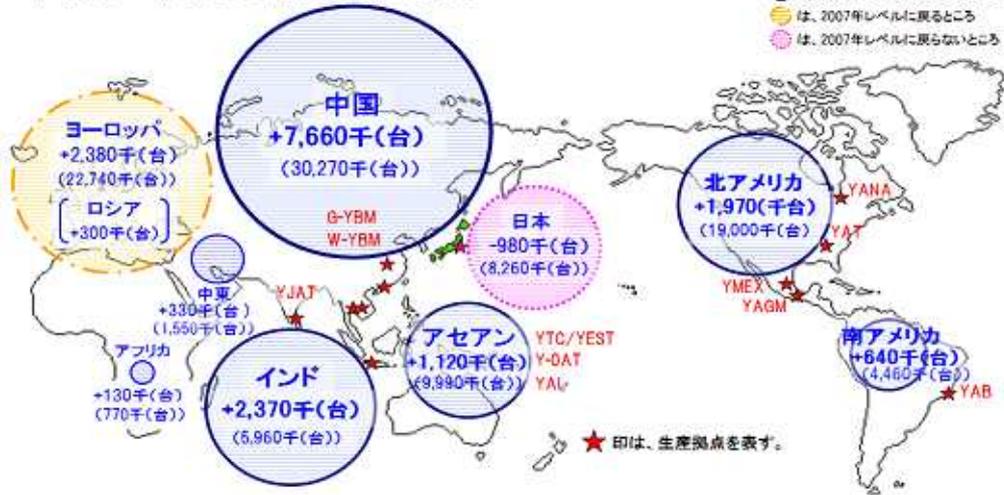
YORZU

2015～2020年地域別自動車生産動向

2014年生産台数実績を基点として、2020年までに15,620千(台)増加すると予測。

()内は、2020年における地域・国別生産台数予測を表す。

- は、2007年レベルより増えるところ
- は、2007年レベルに戻るころ
- は、2007年レベルに戻らないところ



中国、インド、アセアン、北・南米を中心に自動車産業は成長していく

出展：JIS 2015年4月データ乗用車+商用車(トラック、バスは除く)

YORZU

長期ビジョン ~持続的な成長に向けたロードマップ~

長期ビジョン 10年後(2015 2024)

サスペンションシステムメーカーを目指す

サスペンションを**一体システムとして**
性能開発から**量産**までを行っている

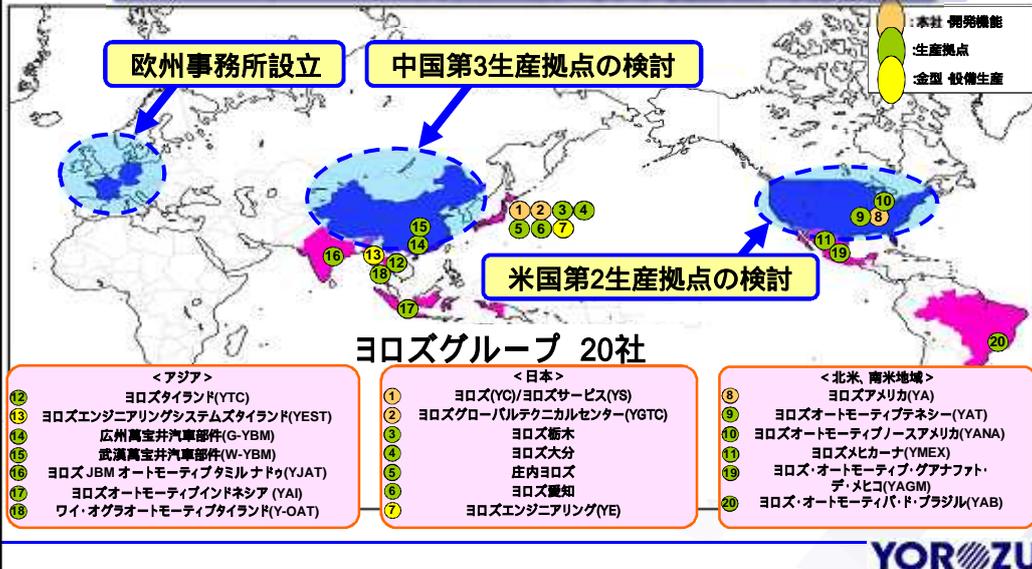


YORZU

新中期経営計画 Yorozu Spiral-up Plan 2017

(1)-2) 世界の主要自動車メーカーへの販路拡大

ヨロズグローバルネットワークのさらなる拡大の可能性



「YSP2017」製品力・開発力の更なる強化

YPWの革新・ダントツ品質と革新的原価低減

YPW (Yorozu Production Way : ヨロズ生産方式)

【革新ラインの構築】

- 今までの延長にない少人、高速な生産ラインの開発と採用
- ・革新組立ラインの採用による少人化
 - ・圧入ラインの自動化
 - ・高速プレス機の導入によるコストダウン
 - ・物流AGVの実用化
 - ・サーボトーチ、インライン溶接チェック機導入による品質の向上

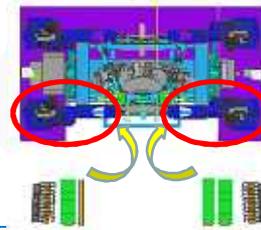
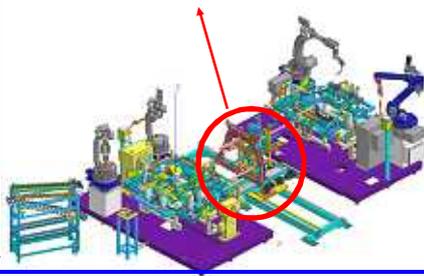
ダントツ品質と革新的原価低減を支える
革新的な生産ラインを構築する。

自動化された革新組立ラインの開発

ワーク搬送



構成部品の供給



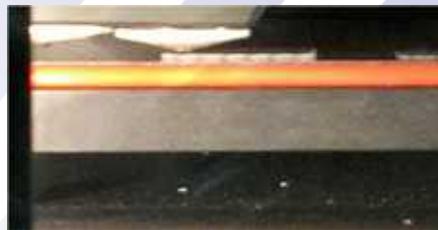
構成部品は
ロボットでセット

YORZU

3Dプリンター



加工イメージ



3Dプリンター活用事例

単品検具(組合せ)



樹脂工程サンプル
(工程成形検証)



樹脂製品モデル(成形検証)



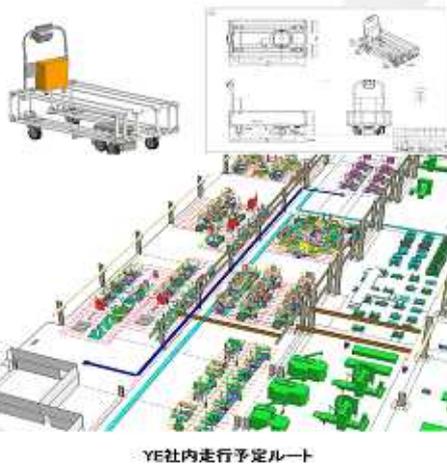
©YORZU CORPORATION 2016 All Rights Reserved.

YORZU

自社開発による自動化の事例

部品の無人搬送 (AGV)

工場内の物流形態に合わせた仕様で AGV (無人搬送台車) を製作し、最適な物流及び少人化を図る



YE社内走行予定ルート



牽引タイプ



台車タイプ

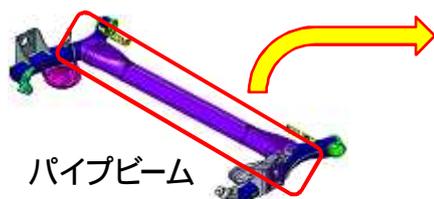
YORZU

製品力・開発力の更なる強化

高剛性パイプビームの開発

次世代自動車の車両性能向上に貢献する、新構造・新工法のリヤビームを開発中

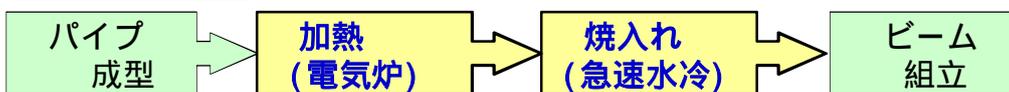
鋼管をプレス成型し、熱処理により強化
引張り強さ: 440MPa → 1470MPa (約3倍)



パイプビーム



パイプビーム工法



製品力・開発力の更なる強化

サスペンションメンバーの軽量化開発

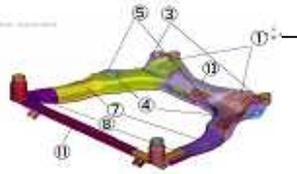
先行開発中

サスペンションメンバーの材料にハイテン材を適用することで20%以上の軽量化を図る

最適化検討



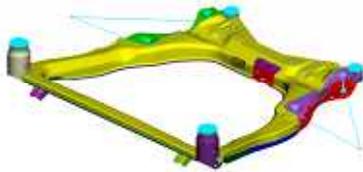
形状感度解析 (トポグラフィ最適化)



部位ごとの板厚感度解析



バウルク感度解析



試作品(パネル)



YORZU

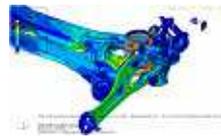
製品力・開発力の更なる強化

開発シミュレーション技術の向上

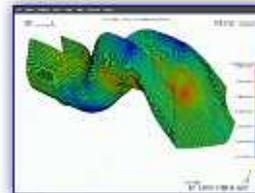
最新の解析システムを開発に取りこみ、開発精度の向上と開発期間の更なる短縮を図る



製品設計



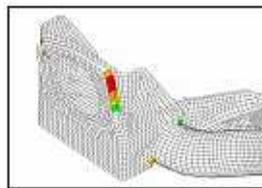
非線形解析
(ABAQUS/LS-DYNA)



成形解析



線形解析
(NASTRAN/I-DEAS/CATIA CAE)



疲労解析
(FEMFAT/Design Life)



実車入力波形による
台上疲労試験

2014年度に受賞した主な品質賞と年度推移

日産グループ

日産殿より
グローバル品質賞を受賞



グローバル全社

北米日産殿より
リージョナル品質賞を受賞



YMEX

5年連続

トヨタグループ

米国日野殿より
品質賞を受賞



YAT

3年連続

タイ日野殿より
品質賞を受賞



YTC

マツダ

マツダ殿より
努力賞を受賞
(納入不良12ヶ月連続ゼロ)



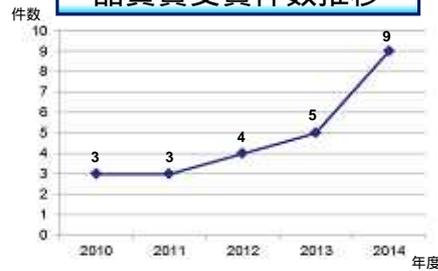
ヨロス

マツダ殿より
納入品質改善賞を受賞



ヨロス

品質賞受賞件数推移



最近の主な当社製品採用車種

日産



ノート・マーチ

生産拠点

日本、タイ、中国、
メキシコ、インド



リアビーム他

共通プラットフォーム CMF1車



エクストレイル・
ローグ

生産拠点

日本、アメリカ、中国



フロントサスペンション
メンバー他

ホンダ



N BOX, N BOX+ N-ONE,
N-WGN, N BOX SLASH

生産拠点

日本



リアビーム他

グローバル共通 プラットフォーム車



フィット ヴェゼル/HR-V

生産拠点

日本、中国、メキシコ、
インドネシア、タイ



フロント
サブフレーム他

トヨタ



カラーラ・ピオス

生産拠点

タイ



ブレーキペダル他

VW



ゴルフ

生産拠点

メキシコ



サスペンションリンク

YORUZU

最近の新規拡販状況

日産

車種: MAXIMA(マキシマ)
 受注部品: フロントメンバー、リアメンバー、リアリンク、その他
 納入先: 北米
 生産拠点: YAT(北米)~立上り:2015年4月



マキシマ

日産

車種: Lannia(ラニア)
 受注部品: フロントメンバー、トランスバースリンク、リアビーム等
 納入先: 中国
 生産拠点: G-YBM(中国広州)~立上り:2015年9月



ラニア

YORZU

最近の新規拡販状況

日産

車種: MURANO(ムラーノ)
 受注部品: フロントメンバー、リアメンバー、リアリンク、その他
 納入先: 北米、中国
 生産拠点: YAT(北米)~立上り:2014年12月
 W-YBM(中国武漢)~立上り:2015年7月



ムラーノ

日産

車種: TITAN(タイタン)
 受注部品: フロントアッパーリンク、フロントローアリンク
 納入先: 北米
 生産拠点: YAT(北米)~立上り:2015年10月



タイタン

YORZU

最近の新規拡販状況

ルノー

車種: KWID(クウィッド)
 受注部品: フロントメンバー、リアアクスルビーム、
 トランスバースリンク、タイロッド
 納入先: インド
 生産拠点: YJAT (インド) ~ 立上り: 2015年5月



クウィッド

スズキ

車種: シアズ
 受注部品: 車体部品、フロント サブ フレーム、
 フロントロアアーム
 納入先: タイ(ラヨン県)
 生産拠点: YTC (タイ)
 ~ 立上り: 2015年6月



シアズ

YORZU

最近の新規拡販状況

ホンダ

車種: S660
 受注部品: ロアアーム
 納入先: 日本
 生産拠点:
 ヨロズ愛知(日本) ~ 立上り: 2015年2月



FR LWR ARM



S660

マツダ

車種: デミオ(MAZDA-2)
 受注部品: フロントメンバー、リアトーションビーム
 納入先: タイ(ラヨン県)
 生産拠点: YTC (タイ) ~ 立上り: 2014年10月(タイ)
 受注部品: キャニスターブラケット
 納入先: メキシコ(セラヤ)
 生産拠点: YAGM(メキシコ) ~ 2015年4月(メキシコ)



FR CROSS MEMBER

RR TORSION BEAM



デミオ
(MAZDA-2)



BRKT ASSY CANISTER

YORZU

目次

. 変革するヨロズ

. 2014年度業績

. 2015年度予想

. 今後の方向性

V. 株主還元について

YOROZU

新中期経営計画 Yorozu Spiral-up Plan 2017

(2) 財務戦略 : 株主還元策の拡充

2015～2017年度
連結配当性向目標 35%



YOROZU

2014年度 YOROZU 決算説明会
ご清聴ありがとうございました

ヨロズ ホームページアドレス
<http://www.yorozu-corp.co.jp>

免責事項と著作権について

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さいますようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

お問合せ

責任者： (株)ヨロズ 取締役専務執行役員 財務部長 佐草 彰
担当： (株)ヨロズ 財務部 小澤 学

T E L 045-543-6802 F A X 045-543-4915

YOROZU